

事業計画書

平成20年度

施設名 十日市場地区センター

指定管理者 緑区区民利用施設協会

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 基本理念について

緑区区民利用施設協会は、平成7年に区民利用施設の総合管理を行うために設立された団体で、市が市民の自主活動やコミュニティづくりを促進するために設置した地区センターやコミュニティハウスなどを、効率・効果的に管理運営してきました。

十日市場地区センターの管理運営にあたっては、地区センター利用要綱を基本とすることはもとより、下記の十日市場地区センター運営方針や平成19年度に受けた第三者評価の結果を踏まえて、文化活動、スポーツ・レクリエーション活動など、区民の多目的な活動交流の場として「地域に根ざした、区民に親しまれ、利用者にとって使いやすい施設」の実現を目指した管理運営を心がけてまいります。

② 予算の執行について

- センターの管理運営は、指定管理料のなかで最大効果を上げられるよう経営感覚を念頭に置いて当たるとともに、経費の節減ができることは最大限取り入れて、最小経費で最大効果をあげるように努めてまいります。
- 予算の剰余金は、施設の運営やサービスの向上だけに使用してまいります。

③ サービスのあり方について

団体利用の皆様からは、利用料金をいただいておりますことから、特に公平な対応を基本とし、安心・安全で満足いただける施設とお客様の意識を持った対応を心掛けるとともに、指定管理者制度が利用者にとってマイナス要因にならないよう、地域ニーズや利用者の声に耳を傾けるとともに、地域のセンター委員会の提言などを尊重して、地域の力や知恵をいただき管理運営に生かしてまいります。

なお、利用者への目に見えるサービスとして、引き続きインターネットによる施設の空き情報の提供をしてまいります。

十日市場地区センター運営方針

- ①館の内外を花と緑で飾り、心安らぐ場を提供します。
- ②沢山の人々が訪れ、世代間交流が生まれる事業・支援を行ないます。
- ③公平を旨とし、「もったいない」の心で経費の節減に努めます。
- ④来館者の皆様への私たちの十の約束を実践します。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 他施設との連携について

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

十日市場地区センターは、昭和54年にできたJR十日市場駅を基点に商業施設や新興住宅地、短大や高校などが整備され新旧住民が混在する地域に昭和61年に建設されました。センターを利用圏とする地域は、三保地区連合、新治西部地区連合、十日市場団地連合、霧が丘連合と広範囲で、子育て中の若い世代からお年寄りまで幅広い世代で、利用者からの要望も多岐にわたっております。

そこで、幼児からお年寄りまで、幅広い世代が安心して安全に、そして気軽に利用できるよう、地域の声を取り入れた施設運営を心がけてまいります。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

○ センター委員会や利用者懇談会を開催するほか、利用者提案箱や利用者アンケートポストを常設し、利用者の声をセンターの運営に反映してまいります。

○ 利用者のニーズは、行政との調整や費用対効果を十分検討し、可能な限り自主事業や施設運営に反映してまいります。

○ 施設を常時利用されている方からは、スタッフが気軽に声をかけ、コミュニケーションを図る中で利用者ニーズを把握してまいります。

○ 4つの地域を一年度ごとに順番に、できるだけ多くの世帯にアンケートを配布し、地域ニーズを把握することを検討してまいります。

③ 他施設との連携について

○ 区内三つの地区センターや六つのコミュニティハウスとの連携を密にするため、定期的な情報交換会を開催してまいります。

また、全市的な交流の場を活用し、広く情報の収集にも努めてまいります。

○ 福祉施設との連携の第一歩として、福祉・保健活動やボランティア活動の場としての利用を促進し、地域の支えあい活動を支援するため、同一敷地内の福祉施設と連携を模索してまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

① サービス提供に関する基本的な考え方

受付には、常にスタッフなど1名は配置するなかで、利用者の立場に立って、かつ公平なサービスの提供を実施していくとともに、利用受付時や利用の終了時の声かけなど、日頃の運営の中で利用者ニーズを把握できるような職員の育成につとめてまいります。

また、利用者には公平に利用していただくことをご理解いただき、利用上のルールやマナーの順守を周知してまいります。

② 施設の利用に関する取扱いについて

センター運営の大きな柱の一つである貸室事業については、利用要綱や業務マニュアルに基づいて一定のサービス水準維持し、運営することを基本にしながら、他の利用者への影響や公平性を損なわない範囲で、柔軟な運営や弾力的な対応を図ってまいります。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

蓄積された団体活動の情報を、適正なルールに沿って提供してまいります。また、区生涯学習支援センターなどと連携を密にし、職員のコーディネート能力の育成に努めてまいります。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

○ 利用者の声やよろずご意見承り処などでいただいたご意見等は、より良いサービスを提供するための資源と受け止め、速やかに対応するとともに、公表してまいります。

○ センターが独自に保有する様々な情報については、横浜市が保有する情報の公開に関する条例に基づき広く公開に応じることはもとより、センター運営の基本となる年度ごとの事業計画書、事業計画書で予定する自主事業とその報告、センターの運営にご意見をいただくセンター委員会や利用者懇談会などの資料は、自主的に公開し、利用者の知る権利を尊重するとともに、センター運営について、利用者の理解と信頼を得られるよう努めてまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営のための具体的な計画について
- ③ G30等の取組みについて

① 本年度の経営に関する基本方針について

○ 指定管理者になって、地区センターの設置趣旨が損なわれたと言われな
いように、「地域に根ざした区民に親しまれる施設」「誰もが気軽に利用できる施設」をスローガンに、職員一丸となって施設運営を進めてまいります。
また、市民ニーズを的確に捉えた自主事業を実施し、利用率の向上を図るとともに、経費節減に努め、健全で透明性のある経営を進めてまいります。

○ 様々な研修を通じて、スタッフ全員が自らのスキルの向上を図り、サービス水準を維持するとともに、センターの運営に必要な情報の共有化については、館長や指導員からの様々な情報や取扱いの回覧、連絡ノートによる指示などにより、周知・徹底を図ってまいります。

② 効率的な運営のための具体的な計画について

○ 施設のメンテナンス経費について、仕様書のチェックや単価の見直しを行い経費削減に努めてまいります。

○ 自主事業の実施に当たっては、出来るだけ利用率の低い時間帯や部屋で開催し、利用料の増収を図ってまいります。

○ 人件費の削減のため、協会事務局長が十日市場地区センター館長を兼務してまいります。
また、引き続き、図書業務は指導員に移管し、経費削減を図ってまいります。

○ 水道栓の絞り、こまめな消灯・蛍光管の疎抜きや冷暖房の温度設定に注意などを行い水道・光熱費の削減を図ってまいります。

③ G30の取組みについて

○ センターの利用者には、ゴミの持ち帰りの徹底をお願いしてまいります。

○ センターから排出するゴミは、極力抑制するとともに、分別を徹底し、資源化に努めてまいります。

○ 特に、ペットボトルの蓋とプルタブについては、別途収集し、NPO法人などを通してワクチンや車椅子の購入費用にあて、途上国の子供の救済などに寄与してまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置及び採用について

職務に相応しい能力のある人材を確保するため、地域やセンター委員会へ情報を提供してまいります。また、優秀な職員の定着を図るため、長期間雇用の道を探ってまいります。

原則的に月に一度の施設点検日及び年末・年始の8日間を除いて、毎日午前9時から午後9時まで（ただし、日曜・祭日は午後5時まで）開館することから、常に館長又は指導員一名及びフタツフを2名配置し、滞りの無いセンターの運営とサービスの提供を行なってまいります。

○館長 1名を配置し、事務局長が兼務します。

○指導員 2名を配置し、平成20年度は、1名を地域から公募します。
コーディネート能力、企画力のある人材を採用します。

○スタッフ

午前 4名 月の前半2名、後半2名

午後 4名 月の前半2名、後半2名

夜間 4名 月の前半2名、後半2名

作業 2名 月の前半1名、後半1名

を配置し、平成20年度は、7名を地域から公募します。
職務経験や地域での活動実績等を考慮して採用します。

② 職員等の研修計画について

業務研修、接遇研修、人権研修及びその他必要な研修を行い、業務の習熟を図ってまいります。

特に、指導員については、自主事業の計画、実施等にあたり企画力が必要になることから、生涯学習関係の研修を受講させてまいります。

また、消防訓練を年2回開催し、自衛消防力の向上を目指してまいります。

③ 個人情報の保護の措置について

個人情報の取り扱いについては、横浜市個人情報保護条例、個人情報取扱特記事項及び地区センター等個人情報保護方針を遵守するよう研修などで職員に徹底してまいります。

また、個人情報取扱特記事項チェックリストにより理解度を点検するとともに、個人情報の厳格な管理を徹底し、情報の流出防止、持ち出し厳禁、パソコン等の盗難防止などを徹底してまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

① 防犯、防災の対応について

- 事故責任者を明確にするとともに、事故等の発生した場合は、「事故対応マニュアル」に沿って、区役所及び関係機関との迅速な連携が取れる体制を確立し、万一の際の迅速な初動体制を確保してまいります。
- 閉館時の防犯、防災については警備会社と契約してまいります。
- 協会の「防犯マニュアル」「防災マニュアル」を定期的に職員間で確認します。また、火災等に備えて、スタッフへの防災訓練等を複数回実施し、防災力の向上に努めてまいります。
- 職員が定期的に館内を巡回し、声かけなどを徹底するなかで、事故や犯罪の防止に努めてまいります。
- 他の施設で発生した事故や新聞情報などで事故に接した場合は、職員間で事故の状況を検証し、センターにおける防止対策などに生かしてまいります。

② その他 緊急時の対応について

- 館内で事故等が発生した場合は、直ちに適切な対策を実施するとともに、速やかに関係機関と緑区役所所管課及び施設協会に報告し、指示を仰いでまいります。
- 風水害等の災害に際しては、緑区役所との防災協定に基づいて、各施設において受け入れ等の体制を整えてまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

① 建物・設備等の保守・点検について

- 建物内外の損傷状況、エレベーター、自動扉、防災機器、電気・空調設備及び給排水衛生設備など施設内の総合的な保守点検を委託し、安全で快適な環境を保持してまいります。

保守・点検のなかで指摘された不具合については、早急に対策を講じて危険等の除去に努めてまいります。

- 個々の設備の保守は、それぞれの専門家に委託し、定期的に点検を行い、運転に万全を期してまいります。

- 併設の福祉施設の自動車が、毎日乗り入れる前庭については、その運行について、十分な注意を依頼するとともに、日常的に舗装の状況を点検し、必要に応じて補修するなど、安全な通行に留意してまいります。

② 清掃業務について

- 日常的な清掃は、フタッフの作業担当が行い、快適な環境を保持してまいります。

- 日常清掃では負えないカーペットやガラス清掃などは、月に一度、専門家に委託した清掃により行い、清潔な施設と環境を保持してまいります。

③ 植栽・樹木の維持管理について

- 敷地内の植栽等については、適切な時期に委託による剪定を行い、潤いと安らぎのある広場を維持してまいります。

- 落葉樹の落ち葉の清掃については、資源循環局が運営する環境美化推進委員の皆様のご協力をいただくとともに、作業スタッフによる清掃で清潔な広場を維持してまいります。

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

① 自主事業について

- 自主事業
利用者のニーズにあったバラエティに富んだ自主事業を計画します。
また若い主婦層、高校生などと世代間交流を図れる事業を計画します。
- ワンパクホリデイ
夏休みなどは、小・中学生を対象とした事業を強化してまいります。
また、試みに中・高校生を対象とした事業を実施してまいります。
- お楽しみサロン
現在では忘れられた伝統的な行事を実施し、文化の継承に努めます。
- 具体的な自主事業は、自主事業計画書（様式1，2）で定めます。

② 事業の運営方法について

- センター運営の大きな柱の一つである自主事業については、大勢の誰もが参加しやすくするために参加費を安くするとともに、希望者が予定数を超えた場合は、先生と相談しながら全員の希望が叶えられるように調整してまいります。
また、利用の低い時間帯などに開催して稼働率を上げる工夫をします。
- 事業終了後にグループ組織を立ち上げ、自主的な活動を促し、地域コミュニティの醸成、館の利用率アップを図っていきます。この場合、活動が安定する一定期間は、センターとしても支援してまいります。
- 常に他施設の自主事業等の状況を把握し、ニーズの把握に努める一方、連携しての実施や競合を避けることなどを考えてまいります。

③ PRの強化について

- リピーターや今まで利用のないお客様を新たな顧客とするために、広報よこはま・みどり版への掲載依頼はもとより、センター便りの四半期ごとの着実な発行や、ミニコミ誌の活用などを図り、センターのPRを始めとして自主事業への参加を促してまいります。
- 地元自治会での認知度をさらに高めるため、自主事業のチラシを配付し、事業への参加を促してまいります。
- 広範な参加者を求めるために、ホームページの製作を検討し、インターネットを活用した広報の運用を考えてまいります。

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ストレッチ体操	軽快な音楽に合わせ、気持ちよく身体を伸ばす体操です。「こころ」と「身体」のバランスを整え、ストレスを解消して、若々しい体を手に入れましょう	4月～6月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
すぐに役立つ 実用書道	署名・宛名書きに困ったことはありませんか？字のバランスのとり方を学習しながら、実用的な書を楽しく書く秘訣を学習します	4月～7月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
心のふるさと 民謡を歌おう	民謡は心のふるさと。喜びにつけ、悲しみにつけ歌われてきた民謡を、音階のとり方、節回しのコツ、発声の方法など基礎から習います。	4月～7月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カーネーション・プードル	心を癒してくれるモチーフです。アートフラワーを使用して子犬のプードルを作ります。今回はカーネーションを使用します。	4月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
初めての デジカメ教室 (入門)	すでに私たちの生活の一部になっているデジカメ。初めての方を対象にカメラの扱い、撮影実技などを勉強します。	4月～7月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
旬の食卓	和菓子・洋菓子・中華・韓国料理等、季節に合わせてその季節の食材を使い、楽しみながら家庭で手軽に出来るものを作ります。	5・6・9・10・12・1月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手作りの帽子作り	どこの家にも残っている余り布を利用して普段使用できる帽子を作ります。	5月～6月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小銭入れを作ろう	小銭の出し入れは意外とスムーズにいかないもの・・・今回は出し入れがしやすくそして作り方が簡単な小銭入れを作ります。	6月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
古布で作る「わらじ」	毎年人気の講座です。古くなったTシャツやポロシャツも、再利用することで、新しく生まれ変わることを覚えていただく事が出来ます。	6月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めてのとんぼ玉	とんぼ玉は、色とりどりのガラス棒をバーナーで溶かし、鉄芯にまきつけたもので、紐を通す穴があいているガラス玉です。ガラス棒から、無限大の模様が紡ぎ出される楽しさを実感していただきます。	6月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シャドウボックス	紙に書いてある絵をカッターで切り抜き、高低差を出して重ねる事によってシャドー（影）を出し、立体的な作品に仕上げボックスに入れるペーパークラフトを作ります。	7月 1回

を

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めての水墨画教室	水墨画は「墨」一色で表現される絵画で、墨線だけでなく、ぼかして濃淡・明暗を現します。水墨画の良いところは、白と黒が寸分の無駄も無く、ぎりぎりの所でバランスを保っている・・・そんなバランス美を習います。	9月～11月 6回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
今年こそはじめよう！ 陶芸教室入門	陶芸教室とはどんなところでしょう？粘土とはどんなものだろう？どんな工程で作品は出来上がるのだろうか？陶芸にはとても興味があっても自分で実際に作るとなるとちょっと不安がと言う方も、物づくりの楽しさを経験していただきます。	9月～11月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の草木染	日本には四季があり遠い昔から、自然を愛で季節の草花を楽しむ習慣があります。四季折々の草木や花、実などから、自然の色をいただく「草木染」はそんな日本の心、そのものではないでしょうか。草木染の魅力は、自然な色との出会いであり、草木を摘む時期、染色する季節などによって染まる色は違います。自然の恵みをいただきながら「自然との共生」を目指したいと思えます。	5月～12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
タイルモザイクアート	アートクラフト用タイルをカッターで線を描きカットし、コースター、なべ敷き、小物入れ等色々な物にはって完成させます。タイルモザイクアートは一色色が変わることが無く、汚れてもふき取ることで長く楽しむことができます。日の光でタイルが光り、色々な動きを感じる事が出来ることでしょう。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ガラス球七宝	ガラスがある一定の温度になると熔けるという性質を利用して、2つ、あるいはそれ以上のガラスのかけらを熱を加えることによって、1つに熔着させて、1つの作品を作ります。どのように熔着するか楽しみでもあります。	10月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
カリグラフィー	カリグラフィーはアルファベット文字を、専用のペンを使って書き上げる西洋書道です。グリーンディングカードや案内状などに役立ちます。	11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン教室	「ワード」で 年賀状を作成します。今年こそ手作りの年賀状を作りましょう。	11月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスオーナメント プレート作り	陶器にクリスマスの柄を選んで焼付けます。自分だけのオリジナルオーナメントをクリスマスに向けて仕上げます。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お正月のしめ飾り	お正月の締め飾りも自分で作れることを、知っていただきます。洋風の締め飾りなので、部屋のアクセサリとしても利用できます。	12月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
冬の薬膳料理	薬膳料理は中医学理論に基づいて食材や生薬を組合せた料理であり、栄養、効果、色、香り、味、形などすべてが揃った食生活を求めて、普段家庭でも手軽に出来るお料理を習います。	1月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アートフラワーで作るお雛様	菜の花畑に可愛いお雛様がいる雛飾りです。日本の行事を皆で思い出して見ましょう	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
古布で作る「お雛様」	毎年大人気の講座です。家庭に眠っている古布を使って今年も小さなお雛様を作ります。再利用にも役立ちます。	2月 1回

を

事業名	目的・内容	実施時期・回数

自主事業計画書

施設名 十日市場地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ストレッチ体操 12回 1000	成人	250,000	10,000	240,000	144,000	100,000	6,000
	100						
	2400			140,000			
すぐに役立つ実用書道 6 1000	成人	76,000	32,000	44,000	48,000	20,000	8,000
	20						
	2,200			24,000			
心のふるさと民謡を歌おう 6 800	成人	62,000	32,000	30,000	48,000	12,000	2,000
	15						
	2000			18,000			
カーネーションブートル 1 1300	成人	42,000	10,000	32,000	10,000	26,000	6,000
	20						
	1,600			6,000			
初めてのデジカメ教室 6 1000	成人	84,000	40,000	44,000	60,000	20,000	4,000
	20						
	2200			24,000			
旬の食卓 6 3000	成人	99,200	32,000	67,200	48,000	48,000	3,200
	16						
	4,200			19,200			
手作りの帽子作り 2 1000	成人	38,400	16,000	22,400	16,000	16,000	6,400
	16						
	1,400			6,400			
小銭入れをつくろう 1 700	成人	24,000	8,000	16,000	8,000	11,200	4,800
	16						
	1000			4,800			
古布で作る「わらじ」 2 300	成人	22,000	16,000	6,000	16,000	3,600	2,400
	12						
	500			4,800			
初めてのとんぼ玉 2 500	成人	24,400	16,000	8,400	16,000	6,000	2,400
	12						
	700			4,800			
シャドーボックス 1 500	成人	29,000	8,000	21,000	8,000	15,000	6,000
	30						
	700			6,000			
初めての水墨画教室 6 2000	成人	83,200	32,000	51,200	48,000	32,000	3,200
	16						
	3200			19,200			
		834,200	252,000	582,200	470,000	309,800	54,400

事業ごとに別紙に記載してください。

自主事業計画書

施設名 十日市場地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
初めての陶芸教室 6 3000	成人	99,200	32,000	67,200	48,000	48,000	3,200
	16						
	4,200			19,200			
季節の草木染め 3 2100	成人	64,000	16,000	48,000	24,000	33,600	6,400
	16						
	3000			14,400			
タイルモザイクアート 1 800	成人	28,000	8,000	20,000	8,000	16,000	4,000
	20						
	1,000			4,000			
ガラス球七宝&フュージング 1 1000	成人	27,200	8,000	19,200	8,000	16,000	3,200
	16						
	1,200			3,200			
カリグラフィー 2 800	成人	27,200	8,000	19,200	8,000	12,800	6,400
	16						
	1200			6,400			
パソコン教室 6 1200	成人	72,000	24,000	48,000	48,000	19,200	4,800
	16						
	3000			28,800			
クリスマスプレート作り 1 1000	成人	32,000	8,000	24,000	8,000	20,000	4,000
	20						
	1,200			4,000			
お正月のしめ飾り 1 1500	成人	46,000	10,000	36,000	10,000	30,000	6,000
	20						
	1,800			6,000			
冬の薬膳料理 3 3000	成人	73,600	16,000	57,600	16,000	48,000	9,600
	16						
	3,600			9,600			
アートフラワーで作るひな祭り 1 1300	成人	35,600	10,000	25,600	10,000	20,800	4,800
	16						
	1600			4,800			
古布で作るお雛様 1 800	成人	28,000	8,000	20,000	8,000	16,000	4,000
	20						
	1,000			4,000			
		532,800	148,000	384,800	196,000	280,400	56,400
総合計		1,367,000	400,000	967,000	666,000	590,200	110,800

事業ごとに別紙に記載してください。

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子体操	縄跳び・ボール遊び・平均台などを親子で協力しながら行います。集団の中での規律を学ぶとともに体操の楽しさも知ってもらいます。	4月～7月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お楽しみサロン	古くから伝わる日本の行事を中心に、読み聞かせ・紙芝居・パネルシアター・わらべ歌などを行います。	4月～3月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	壊れたものでも直るかもしれない。また使えるかもしれない。あきらめずに最後まで挑戦することを知ってもらい、物を大事にする心を育てて行きます。	5月～3月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
母の日のプレゼント～マグカップ作り～	感謝の心を込めて、お母さんの名前を書いた手作りのマグカップを作ります。	五月 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
父日のプレゼント ～バウンドケーキ 作り～	毎日、一生懸命働くお父さんのためにバウンドケーキを焼きます。	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七宝焼をしよう	夏休みに七宝焼きのブローチやキーホルダーを作ります。色の組み合わせの不思議さを知ってもらいます。	7月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Tシャツに絵を描こう	Tシャツに絵や文字を書いて見ます。図柄を自分で考えることで、各自の独創性が発揮できます。もちろん洗濯しても大丈夫です。	8月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
粘土作り	色のついた特別な粘土を使用して、自分の好きなものを作り、その後焼き上げます。指先を使うので根気も必要になります。	8月 1回

わんぱく自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おりがみをおろう	一枚の紙が、いろいろな形に変わる楽しさを知ってもらいます。指先を使うので根気も必要になります。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏の思い出を作ろう	小さな貝殻やお花を好きなように配置して写真立てを作ります。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初歩からのバスケットボール	スポーツを通して、規律・礼儀作法そして忍耐力を養います。	10月～11月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
卓球教室	体力をつけ、集中力をつけ、また友達とのチームワークの大切さを学びましょう。	12月～1月 3回

わんぱく自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマスケーキを作ろう	自分で作る楽しさ、出来上がったうれしさを知ってもらいます。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小さなクリスマスの絵皿	好きなクリスマスの絵柄を貼って、電気炉で焼き上げます。創作する力を養いましょう。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チョコレートを作ろう	バレンタインのチョコレートを自分で作ります。お菓子作りの楽しさを知ってもらいます。。	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
桃の節句のお饅頭	桃の形のお饅頭を作り、皆でお祝いをします。子供たちに伝えたい日本の行事です。	2月

自主事業計画書

施設名 十日市場地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
親子体操 12 800	親子	143000	80000	63000	96000	28000	19000
	35						
	1800						
お楽しみサロン 6	親子	48000	48000	0	48000	0	0
	40						
おもちゃ病院 4	親子	20000	20000	0	20000		0
	16						
母の日のプレゼント～マグカップ作り～ 1 200	小学生	12000	8000	4000	8000	4000	0
	20						
	200						
父の日のプレゼント～バンドケーキ作り～ 1 200	小学生	12000	8000	4000	8000	4000	0
	20						
	200						
七宝焼をしよう 2 200	小学生	19000	16000	3000	16000	3000	0
	15						
	200						
Tシャツに絵を描こう 1 200	小・中学生	11000	8000	3000	8000	3000	0
	15						
	200						
粘土作り 1 100	小学生	9500	8000	1500	8000	1500	0
	15						
	100						
おりがみをおろう 1 100	小学生	9500	8000	1500	8000	1500	0
	15						
	100						
夏の思い出を作ろう 1 100	小学生	9500	8000	1500	8000	1500	0
	15						
	100						
初歩からのバスケットボール 4 400	小・中学生	38000	32000	6000	32000	6000	0
	15						
	400						
卓球教室 3 300	小・中学生	25800	24000	1800	24000	1800	0
	6						
	300						
		357,300	268,000	89,300	284,000	54,300	19,000

事業ごとに別紙に記載してください。

自主事業計画書

施設名 十日市場地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
クリスマスケーキを作ろう 1 100	小学生	9500	8000	1500	8000	1500	0
	15						
	100						
小さなクリスマスの絵皿 1 100	小学生	9500	8000	1500	8000	1500	0
	15						
	100						
チョコレートを作ろう 1 100	小学生	9500	8000	1500	8000	1500	0
	15						
	100						
桃の節句のお饅頭 1 100	小学生	9500	8000	1500	8000	1500	0
	15						
	100						
総合計		38,000	32,000	6,000	32,000	6,000	0
		395,300	300,000	95,300	316,000	60,300	19,000

事業ごとに別紙に記載してください。

十日市場地区センター
平成20年度施設管理に関する業務の収支予算書

(単位:千円)

		内 訳	金 額
収入合計(A)		①+②	39,248
項 目	① 管理経費	十日市場地区センターの管理運営	35,832
	② 利用料金 収入	施設利用料金	3,416
支出合計(B)			39,248
項 目	人件費	館長、指導員2、コミュニティスタッフ14	21,539
	事務費	消耗品、会議費等	1,365
	事業費	自主事業、ワンパク事業費	700
	管理費	光熱水費、清掃費、修繕費等	10,990
	ニーズ 対応費	センターまつり、利用者サービス経費	1,138
	事務経費	消費税等	3,516
収支(A)-(B)			0

※ 1年間(12ヶ月)の収支を記入してください。

※ 各項目については、必要に応じて別紙にて説明資料を添付してください。